

# 1年探究科学科 科学探訪

令和7年3月12日(水)～14日(金)、探究科学科1年生が科学探訪に行ってきました。  
昨年に引き続き、国立オリンピックセンターに宿泊しての実施となりました。

## 【1日目】 上野恩賜公園内博物館・東京大学・卒業生との懇談会

7時10分に新高岡駅に集合し、新幹線で上野駅へ。上野公園周辺の国立科学博物館や東京国立博物館などを見学したあと、昼食を挟んで、東京大学弥生キャンパスへ移動しました。



国立科学博物館前にてクラス集合写真(左 15H、右 16H)

東京大学地震研究所で、本校OBである同所所長 古村孝志先生から、能登半島地震が起きたメカニズムや、東大の地震研究所で実際にどのような研究が行われているかなど、地震研究の現在についての講義を聴きました。

その後、本校卒業生に総合図書館や安田講堂、赤門など本郷キャンパスの中を案内してもらいました。残念ながら天候は雨模様でしたが、ハイレベルな研究をしている様子を実感することができました。

夕食後は、卒業生14名を招いて懇談会を行いました。生徒5～6名に対して先輩1名という小グループで、大学での研究内容やサークル活動、高校時代の勉強法や志望校決定など様々なことについて質問をし、アドバイスをもらいました。先輩方の熱のこもったお話に引き込まれ、勉強の意味や将来の目標について真剣に考える機会になりました。



東大キャンパスツアー



卒業生との懇談会の様子

## 【2日目】 班別研修・班別報告会

終日班別行動。外務省や法務省、文部科学省、厚生労働省、環境省、農林水産省、気象庁、警視庁、特許庁といった官公庁、日本銀行や東京証券取引所、カナダ大使館などの公的機関、民間企業の研究所やミュージアム、出版社、報道機関などを、班の目的に従って訪問し、研修を行いました。宿舎に戻って夕食をとった後、各班、写真データを取り込んだり発表原稿を考えたりして、発表の準備を行いました。その後、クラス別に、班別行動の報告会を行いました。各班の発表に対し多くの質問が出され、さらに研修を深めることができました。



クラス別の  
報告会の様子  
左:15H  
右:16H

## 【3日目】 つくば研究学園都市での研修

8時過ぎに宿泊地を出発し、バスでつくば研究学園都市へ。午前は宇宙航空研究開発機構(JAXA)筑波宇宙センターの見学ツアーに参加し、宇宙飛行士の訓練の様子やJAXAの役割などを説明してもらいました。午後は1・2班に分かれ、1班は JICA つくばで、2班は地質標本館と物質・材料研究機構(NIMS)で研修を行いました。1班は施設見学や青年海外協力隊の体験談を通して、国際的な視野を広げることができました。2班は地球科学専門の博物館である地質標本館を見学した後、NIMS で本校卒業生の研究者の方に最先端の研究内容について説明していただきました。

その後、大宮駅から新幹線に乗り19時21分に新高岡駅に到着し、3日間の行程を無事終了しました。



JAXA



1班 JICA つくば



2班 地質標本館

## 《 生徒の感想 》

- ・貴重で興味深い活動ができてあっという間に終わった3日間だった。様々なことを見て知り、新たな気づきを得られ、これからのモチベーションにも繋がった。これからの糧となるような経験や、探究科学科のみんなとのよい思い出を得られた。
- ・科学探訪を通して、勉強とはまた違う社会に必要なスキルや、物事の考え方などについて学ぶことができた。自分の将来を見据えるために必要な材料をととても多く手に入れることができた。
- ・普段見に行くことができない場所に行くことができて自分の知見が広がった。その一方で自分の知識や理解の浅さを実感したので、ますます勉学に励みたいと思った。
- ・進路選択に有益な施設見学や先輩方との座談会などに参加し、有意義な3日間になったと思う。先輩との懇談会では、先輩の勉強法や大学に対する思いの一端に触れ、インターネットから得られない情報を収集できた。また、施設の展示物などを見て、将来に少し前向きにもなれた。
- ・今の自分について真剣に考える貴重な機会になった。過密なスケジュールだったがとても楽しかった。探究科学科で良かった！